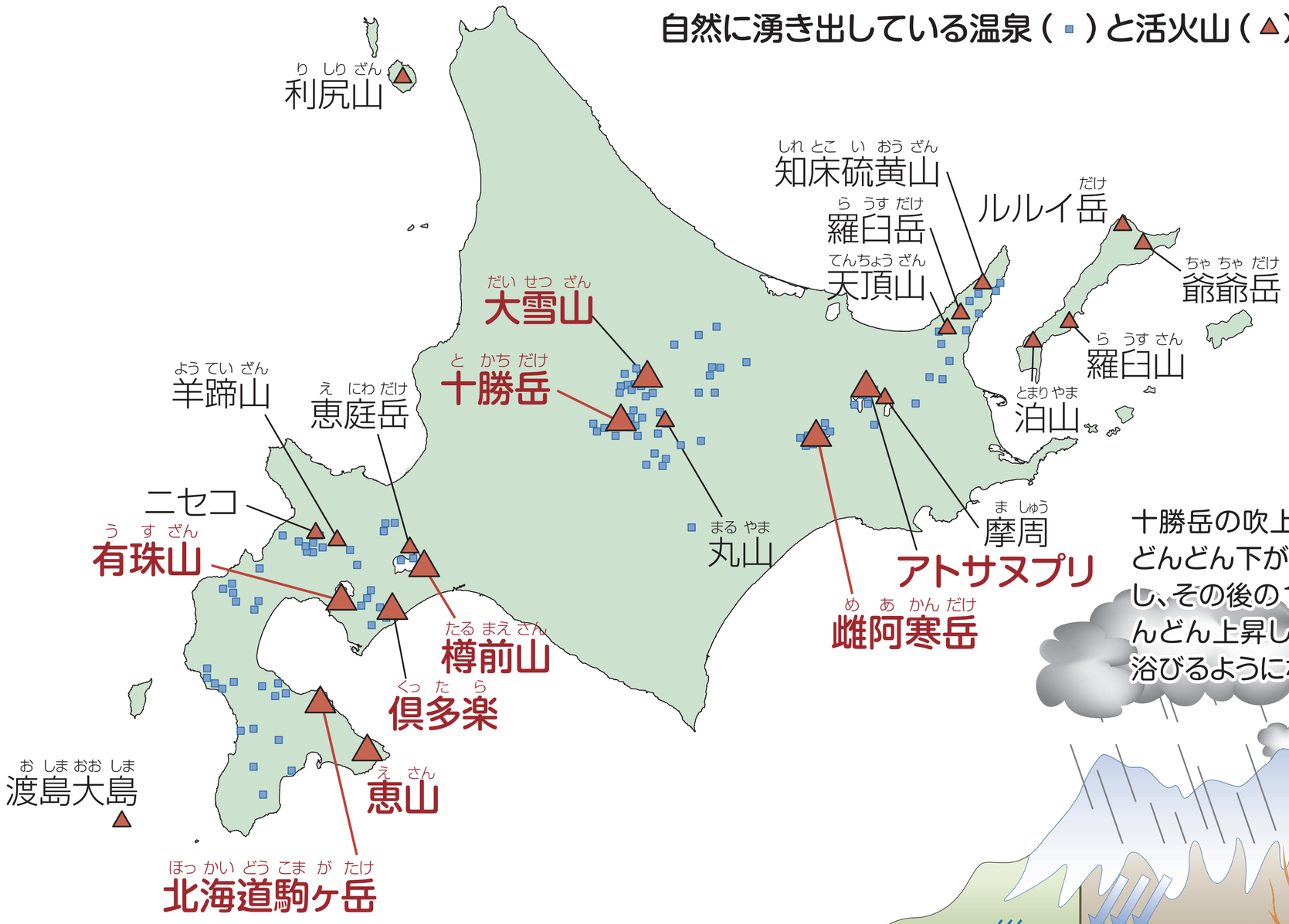
火山がもたらす豊かな恵み

Abundant blessing brough by volcanos.

活火山がある場所には、地下数km ～十数kmに高温のマグマだまりがあると考えられています。雨や雪どけ水が地下にしみ込んでできた地下水が、マグマの熱に温められ、割れ目や断層などの地下のすき間を通って地表に湧き出します。北海道でも、活火山の近くには、温泉が自然に湧き出している所がたくさんあります。

自然に湧き出している温泉（▪）と活火山（▲）の分布

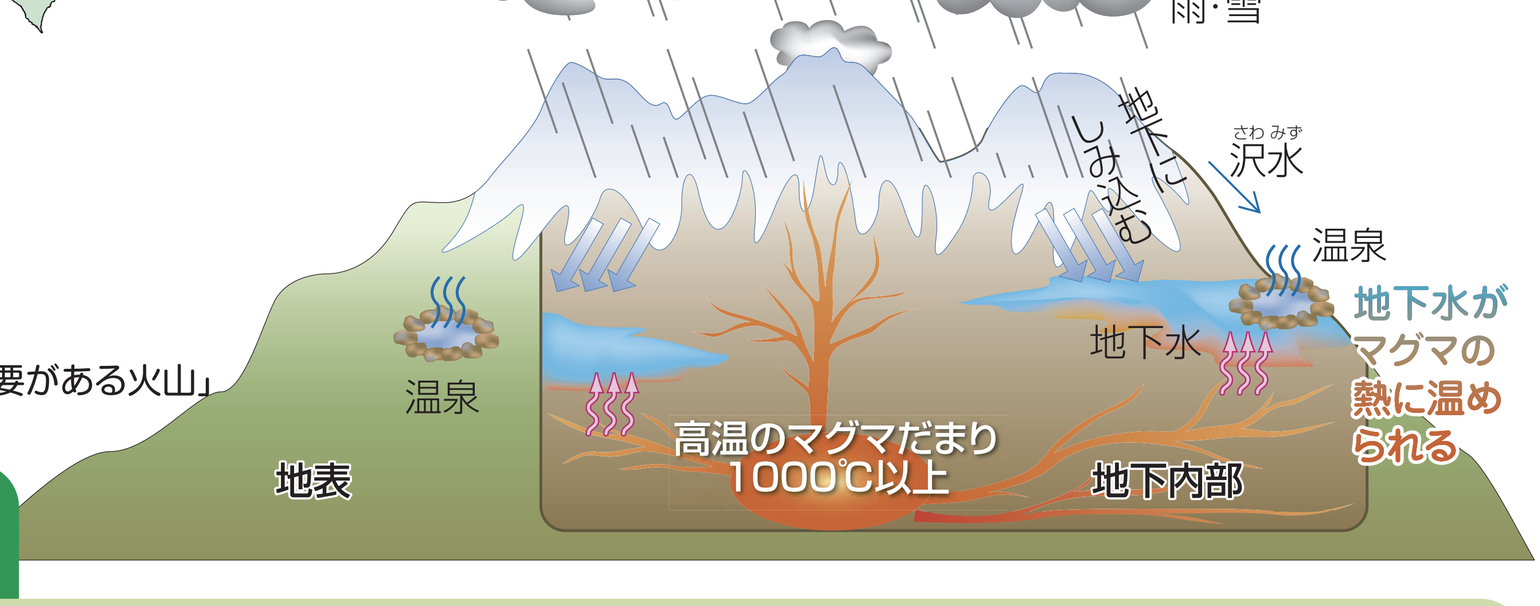


大きい▲は、
「火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある火山」

吹上温泉（吹上露天の湯）

写真提供：かみふらの十勝岳観光協会

十勝岳の吹上温泉は、1962年の噴火の後に温泉の温度がどんどん下がってしまい、入浴には適さないほどでした。しかし、その後の1988～1989年の噴火以降、温泉の温度がどんどん上昇し、化学成分も変化して、再び温泉として注目を浴びるようになりました。火山活動の恵みと言えますね。



北海道の活火山

北海道には活火山が多く、北方領土にある11火山も入れると、全部で31の活火山があります。火山の専門家がつくる火山噴火予知連絡会は、日本の活火山の中でも、今後100年くらいの間に噴火の可能性があり、噴火した場合に大きな被害が出る恐れがある50の火山を、「火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある火山」としています。北海道では9つの火山がこの中に入っています。

（2018年現在）

十勝岳

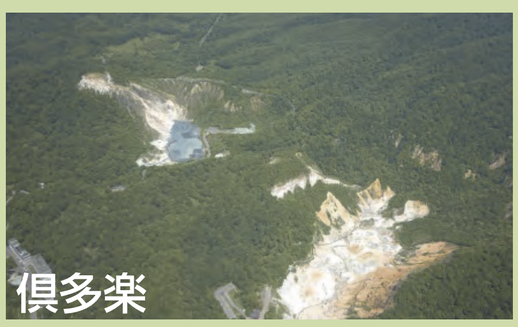
有珠山

樽前山

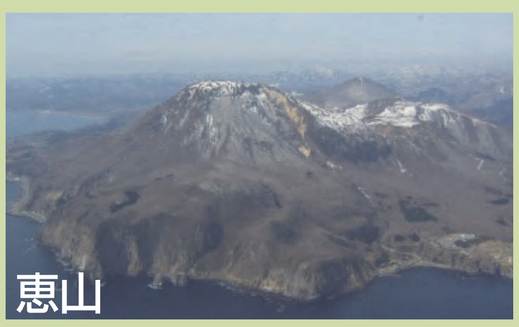
北海道駒ヶ岳

雌阿寒岳

アトサヌプリ



倶多楽



恵山

大雪山

写真提供：気象庁